

# 講座「ライフサイクルアセスメント(LCA)」

## 前 書 き

本書は、各種リサイクル法の評価、企業での製品の環境評価に活用され、環境評価法として定着しつつあるライフサイクルアセスメント(LCA: Life Cycle Assessment)に関して、日本エネルギー学会誌に2005年2月から12月に掛けて計10回の講座として連載されたものを合本して単行本としたものである。執筆者は、いずれも第一線のライフサイクルアセスメントの研究者である。

LCAに関しては、日本LCA学会(むろん執筆者の方々も会員として参加されている)がある。LCA学会がLCA手法そのものの研究に関する学会であるとするれば、講座の読者である日本エネルギー学会の会員は、環境評価手法のツールとしてLCAを利用する立場に近い方々であり、その中にはこれからLCAなどの環境評価手法を学ばれる学生会員も含まれている。日本エネルギー学会誌連載の講座では、LCA手法に関して概要から始まり具体的な手法およびその周辺展開の状況について、平易に説明することを目途として企画された。

今回、単行本として出版するに当たっては、講座連載時以後のLCAに関連したISO規格の改訂などの状況変化を踏まえつつ、また日本エネルギー学会の会員以外の読者の方々に読みやすくという観点にも立ち、訂正、補遺などの修正作業を施した。

繰り返しになるが、本書は「ライフサイクルアセスメント(LCA)とは何だろう?」という素朴な問い掛けに、簡単に答えられるようにという視点に立って(まさに講座として)執筆された、言ってみればHow to本である。実際にLCAを実施、あるいは研究したい向きには、各章末の引用文献などを辿るほか、日本LCA学会の門を叩くことも選択肢となろう。

最後に、出版に際して、原稿執筆および校正に御尽力いただいた執筆者の方々に深謝して、前書きとさせていただきます次第である。

2006年12月

社団法人日本エネルギー学会

会誌編集委員会 副委員長 八木田浩史

(日本工業大学)

## 目次

( I -1) LCA の概要	青木 良輔
( I -2) LCA の必要性	内山 洋司
( II -1) インベントリ分析の概要	成田 暢彦, 田原 聖隆
( II -2) インベントリ分析に用いられる LCA データ	成田 暢彦, 田原 聖隆
( II -3) インベントリ分析における配分問題の取り扱い	田原 聖隆, 成田 暢彦
( III -1) ライフサイクル影響評価(LCIA)の概要	本下 晶晴, 伊坪 徳宏
( III -2) 環境影響の統合化指標を得る —LCA における統合化手法の特徴—	伊坪 徳宏, 本下 晶晴
( III -3) ライフサイクル環境影響評価手法 LIME の概要と研究開発の現状	伊坪 徳宏, 本下 晶晴
( IV -1) LCA における産業連関表の利用	本藤 祐樹
( IV -2) 廃棄物産業連関分析と LCA	近藤 康之

## 奥付

講座「ライフサイクルアセスメント(LCA)」

2006年12月20日 第1版 発行

A5判 132ページ

定価 1,700円(税別, 送料別)

編集 社団法人日本エネルギー学会

制作 日本エネルギー学会誌 制作部

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-3

新日鐵ビル 14F 日鉄技術情報センター内

TEL.03-3275-9818 FAX.03-3275-9909

発行 社団法人日本エネルギー学会

〒101-0021 東京都千代田区外神田 6-5-4

偕楽ビル(外神田)6F

TEL.03-3834-6456 FAX.03-3834-6458